



R I 会長 : パリー・ラシン

国際ロータリー第2790地区

ガバナー : 橋岡久太郎

第6グループガバナー補佐 : 伊藤正人

地区委員

ガバナーノミニー

青少年交換

地区補助金

RYLA

勝浦ロータリー

会長 : 磯野武

幹事 : 渡邊昌俊

SAA : 中村満

クラブ会報

山口桂亨

中村吉政

佐久間淳宏

月間テーマ

ロータリー財団月間

会長挨拶

皆さん、こんにちは。

寒くなってきましたね。今月は行事が多くありましたが、無事に終えてほっとしています。

さて、今日もロータリー財団に関係した話題をお話します。

ビルゲイツと奥さんのビル&メリンダ・ゲイツ財団はロータリーにも多額の寄付をしています。

ロータリーがポリオ撲滅に投入する資金に対してビル&メリンダ・ゲイツ財団が2倍の額を

上乗せするため、ご寄付が3倍になってポリオ撲滅活動に生かされます。私はこの財団の

素晴らしいところは、夫妻の死後50年以内に資産を使い切って活動を終える

としている事です。理由はエイズ、マラリア、結核の根絶や教育、貧困の諸問題に対して、

今世紀中に目覚ましく進展させるためと言う事です。基金の名前を永久に残したい、あまたある基金とは大違い

ですね。付け加えると、ビルゲイツは裕福な家庭で育ったが、自分の事にお金を使わず節約家だそうです。

ファーストクラスには乗らず、エコノミーだそうです。日本人の美德に合う人だなあと思う次第です。

それでは本日もよろしくお祈りします。



幹事報告

1) 2019-20年度 次期地区委員推薦依頼 が届いております。

2) 2018年12月 ロータリーレート 1\$ = 112円

3) 千葉南ロータリークラブ55周年 の案内 12月15日点鐘17:30~

4) 12月3日の第6グループゴルフコンペ のご案内が届いております。参加者はご確認下さい。

5) 地区職業奉仕委員会へ。卓話当日の資料「職業奉仕の手引き:実践しよう」を各会員に配布致します。活動計画書も持参して下さい。

6) 2019年6月1日~5日 ドイツ・ハンブルクにおいて、国際大会年次大会が開催されます。

2019年6月2日19:00~ 会場はフェアモントホテル・ハンブルク

委員会報告

親睦委員長
中村吉政君



11月18日、親睦旅行に行ってきました。写真を撮りましたので皆さん、見てください。

米山記念奨学会委員会
渡邊ヒロ子君



米山記念奨学会の募金です。よろしくお祈りします。

ニコニコBOX フリー

親睦旅行当日、小林悠紀君からニコニコBOXとしてドラエモン貯金箱を頂きました。集まったお金全額、ニコニコします。

ニコニコBOX

本人誕生日

渡邊ヒロ子君



ケーキを2つ、食べました。ロウソクを全部消すことができました。

小林淳一君



親睦旅行の日が誕生日でした。久しぶりに、大勢の人に祝って頂きました。

結婚記念日

久我守正君



劇団四季のアラジンを観ました。

齋藤豊久君



結婚して41年目。今年は、奉仕の仕事で出かけていました。

関一憲君



一番下の子供から言われ、気が付きました。インド料理を食べに行きました。

三上直哉君



「これからも仲良くしよう！」と、奥さんに言いました。「これからも...?」と奥さんに突っ込まれました。

千葉正徳君



前立腺の手術が終わりました。これからも仲良くやっていきたいです。

渡邊昌俊君



銀婚式を迎えました。中学生からの付き合いです。バラを256本贈りました。

卓話

株式会社 ネクストレベル 代表取締役 舟橋大吾様

千葉ビジコンファイナリスト5名に残り、今後のビジョンについて、幕張メッセで発表しました。

勝浦のイメージ、長所。部原海岸は、サーフィン世界大会が行われた、世界中で有名な

場所です。中東カタル航空の機内誌でも紹介されています。しかし、現状はかなり厳しく、

人口は2万人を切り、観光客激減。かつて賑わっていた街中は、今はシャッター通り。

このままでは駄目。サーフィンで勝浦を変える。世界中から注目される場所にする。

実現に向けて頑張っています。私は、伊豆大島の出身です。子供の頃は、家に帰らず、

親に迷惑をかけてばかりでした。友人に誘われサーフィンを始め、縦社会の勉強をしました。

父は、伊豆大島のサーフスポットを開拓し、伊豆大島からプロサーファーを輩出する事が目標でした。

私は、24歳でプロの公認を得ました。昔からの結びつきが強く、6年間、プロとして活動をしました。

これから先は、10代20代の選手が活躍する時代。今後はウェットスーツで世界一になる事が目標です。

オーシャンサプライズの社長が、63歳でリタイアしたいというので、私が引き継ぎました。

3年前に部原海岸へ移り、従業員は6人から11人に増え、世界中に展開しています。

世界チャンピオンを出す事を目標に、クイックシルバー社のスーツも手掛けています。オリンピック代表

五十嵐カノア選手のウェットスーツ作成にも携わり、世界から注目されています。サーフショップ全国130

店舗で取扱があり、いろいろな芸能人にも愛用され、メディアで取り上げられる機会も増えています。

オリンピック会場となる 一宮町釣ヶ先海岸 で大会を開催できるのは、日本中で当社だけです。

「サーフステーション勝浦」：人が集まり、人が仕事をして、人が暮らす場所 を目指す。

気軽にサーフィンができる場所を勝浦につくりたい。サーフライダーファンデーションジャパン の本部を

鎌倉から勝浦に誘致する計画があります。ウミイクで子供たちの自然体験。勝浦フーズの開発。

「サーフステーション勝浦」を人が集まる場所に、数字目標は交流人口30万人、数百人規模の雇用。

一宮町は70万人の観光客があり、オリンピックをきっかけにもっと増えそうです。

人口減少、若者は都内へ流れる勝浦から地方創生。サーフステーションの実現、サーフィンとともに生きる。

ウェットスーツは100%手作り。働いている人は、若い人がほとんどです。雇用求人を出したことはありません。

サーフィンとともに、千葉県は変わっていく。変わるきっかけとなるアドバイスが頂ければ嬉しいです。



出席報告	次回例会	例会日	毎週 金曜日
会員数 42名	12/7	例会場	東急ハーヴェストクラブ勝浦
出席者 34名	12/14		勝浦市中島590-9 電話 0470-76-0199
MU 5名	12/24	事務局	勝浦市興津久保山台3-6 渡邊昌俊 方
欠席者 3名	12/28		電話・FAX 0470-62-6186
出席率 93%	休会(年末)		http://www.katsuura-rc/index.html